

天皇の退位等に関する皇室典範特例法案に対する附帯決議に基づく
政府における検討結果の報告を受けた立法府の対応に関する全体会議
(令和8年4月15日) 発言概要

○参政党

1. 女性皇族の婚姻後の身分保持及び配偶者・子の身分

- ・賛成であるが、配偶者や子に皇族の身分を認めることは、慎重な立場。

2. 皇統に属する男系男子の養子縁組

- ・歴史的経緯に基づき考えれば、臣籍降下を余儀なくされた11宮家の男系男子の方から養子等の手段を使い、皇位継承者を増やすことが最優先である。

3. その他

- ・皇位継承が大きな問題となっているのは、占領期にGHQが行った政策に起因すると考える。昭和22年10月、当時皇族であった11宮家が臣籍降下を余儀なくされたことが、今の宮家及び皇族数の減少につながっている。
- ・既に時間をかけて議論しており、今国会中に早期の決着を図るべき。